

平成29年度厚生労働省自殺防止対策事業  
第9回パーソナリティ障害講演会

# パーソナリティ障害とともに生きる

～自分で進む回復の道「BPDは変えられる」～

日時

平成29年7月30日(日) 13:15～16:00(開場 12:45)

場所

横浜市健康福祉総合センター8階 大会議室A/B

(裏面参照)

内容

## I. 基調講演

自分で進む回復の道「BPDは変えられる」

講師 林 直樹先生(帝京大学医学部附属病院 メンタルヘルス科教授)

(講師プロフィール)

東京大学医学部卒業。1986年より東京都立松沢病院精神科部長として勤務。2013年より現職。  
東京医科歯科大学医学部臨床医学教授、東京大学教育学部客員教授も兼任。著書に『自分でできる境界性パーソナリティ障害の治療～DSM-IVに沿った生活の知恵』(誠信書房)など。  
パーソナリティ障害の研究、治療のご経験では我が国の最先端におられます。

## II. 分科会 (当事者、家族・支援者別ミーティング)

林 直樹先生 (帝京大学医学部附属病院 メンタルヘルス科教授)

中根 潤先生 (独) 国立病院機構下総精神医療センター 副院長・当会嘱託医)

司会) 竹内 麻子(当会精神保健福祉士) 武田 綾(当会心理士)

### 今回の見どころ

2014、2015年にお越しいただいた林先生が3回目の御登場。前回、豊富なご経験と調査結果から「ボーダーラインは時間経過につれて回復する」と明言されて、一筋の光を見出すことができました。それでは、「変えられる」為に必要な具体的、現実的なことって何でしょう？当事者はもちろん、家族は？支援者は…？今回はその答えを探しましょう。

参加費

無料 定員80名(事前申込み要)

申し込み方法

裏面の申込書にご記入の上、FAXでお願いします。  
申込締切日：7月18日(火) 但し定員になり次第締め切らせていただきます。

お問い合わせ

NPO法人のびの会 事務局

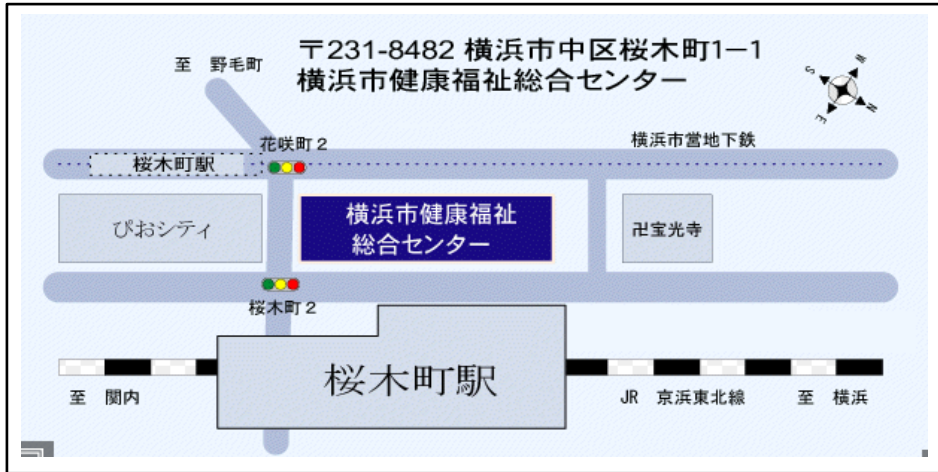
☎&FAX 045-787-0889 (火～土 11:00～17:00)

E-mail kouennkai@nobinokai.or.jp

HP <http://www.nobinokai.or.jp>



## アクセス



## お願い

- ・当会場には駐車スペースがありません。お車でのご来場の方は近隣の駐車場をご利用ください。
- ・会場や医療機関へのお問い合わせ、当日の場内での撮影や録音はご遠慮ください。

## 申込書(ご記入いただき、このままFAXしてください。)

### NPO法人のびの会事務局行(045-787-0889)

#### 第9回パーソナリティ障害講演会 参加申込書

お名前	
ご連絡先(代表者のみでOK)	TEL
所属団体(記載可能であれば)	
講師に聞きたいことがあればご記入ください。	

#### ～NPO法人のびの会のご案内～

摂食障害など、心の病をお持ちになるご本人とご家族を支援している全国初のサポートグループです。家族会やミモザ、相談室の運営のほか、社会に対して病気についての正しい知識の普及を目的としたイベント活動を行っています。

相談室では、ご家族やご本人の個別相談を行っています。

相談室 ☎ & FAX ; 045-791-5108  
 月(13:00～17:00) 水・金・土(9:30～18:00)  
 E-mail info@nobinokai.or.jp

#### ～地域活動支援センターミモザのご案内～

摂食障害やパーソナリティ障害など、心の病を持つ女性の為に自治体からの認可を受けて運営している日本で唯一の通所施設です。当事者の症状改善と居場所の獲得、その先の社会参加、社会復帰促進のために、作業やミーティングを行っています。見学をご希望の方はご連絡ください。

☎ & FAX ; 045-787-4329

火～土 ; 10:00～18:00

E-mail mimoza@nobinokai.or.jp